街とヒトの成長を見つめて1世紀

Do our best

ワタケンだより

夏号
2024年
No.73

特集　ペットと暮らす家
～LIVING WITH PETS～

トピックス　裾野高等学校にて職業セミナーを開催
ワタ弁　総務部　鈴木部長



沼津工業高等専門学校 優峰寮／沼津市

文化財を守る 新たな取り組み



代表取締役
渡辺正高

少し地元から離れた話題になりますが、静岡市清水区にカトリック清水教会聖堂という建物があったのをご存じでしょうか。

一九三五年に建築されたゴシック様式の教会建築で、聖堂正面に大きくそびえる二つの尖塔が大きな特徴の建物です。

海外の教会と言われても驚かないほどの本格的なキリスト教の聖堂ですが実は木造建築であり、清水の大工が施工を担当したという驚きのエピソードもあります。私も八年ほど前に見学に訪れましたが太陽の光に照らされる白亜の教会が非常に神々しく感じられたことを覚えております。

さてそんな清水教会ですが数年前に耐震検査で強度不足が判明しました。補強工事にはかなりの金銭的負担が発生しますが財政的な問題もあり取り壊しも検討されました。

しかしながら、文化財としての価値が高い教会を後世に残したいという地元の方々の声は根強く、様々な討議を重ねた結果、教会は解体した上で建築資材を保管し、将来的に移築復元を目指すということになりました。現在は移築復元を目指す市民団体が主導して解体された資材の保管、移築先を探す活動を続けています。

これまで耐震不足や都市計画などで数多くの文化財的価値の高い建築物がその姿を消していきました。建物という性質上、新たな施設を建設するための時間的な制約から、やむを得ず取り壊さざるを得ないというケースも数多く見受けられます。

しかしながら、今回の清水教会の移築復元を目指す活動は長期的視点に立ったうえで問題を解決していくという、これまでにない新しい取り組みといえます。勿論これから解決すべき課題は多くありますが、これまで早急な解体か保存かの判断を求められてきた歴史的建造物の保存活動に一石を投じるものであると期待しています。

建設会社は新しく建物や構造物を建設することが大きな使命ですが、それと同時に建築文化を次代へ継承していくことも大切な使命といえます。今回の文章をきっかけに一人でも多くの方にこのような保存活動についてお知り頂けたら幸いです。

【発　行】渡辺建設株式会社　〒四一〇―一二五　裾野市富沢三九四―一　電　話　〇五五―九九二―〇〇三〇(代)　【編　集】ワタケンだより編集部

作品 WORKS



大堰水門改修工事／長泉町



令和3年度一級河川黄瀬川
3年災害復旧工事3年災
査定第46号(護岸工)／裾野市



(有)佐野工業所増築工事／清水町



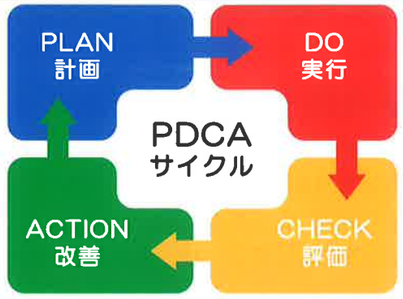
沼津土木事務所
令和5年度黄瀬川支川
梅の木沢川砂防工事／裾野市

ワタケントピックス

裾野高校 職業セミナーを開催

三月十一日(月)、静岡県立裾野高等学校(裾野市佐野)の学生を対象に、進路セミナーが開催され、弊社建築部土屋一晟副主任が講師を務めました。

セミナーの内容は、建設業とはどういった職業なのか、弊社のこれまでの施工実績、PDCAサイクルに基づいた現場監督の仕事内容について、働いてからの体験談、建物をつくることの魅力について、また就職活動時のアドバイスや卒業までにやっていた方がいいことなどの普段詳しく知ることができない話をしました。



ワタ弁コーナー

ワタケン社員のお昼を紹介するコーナーその名も「ワタ弁」。今回は、総務部 部長 鈴木秀明さんのお弁当を紹介します。

毎日奥様が作って下さるという愛妻弁当です。

今が旬（写真撮影時四月）のたけのこの炊き込みご飯、煮つけにお肉さらには野菜まで入ってます！

栄養バランス、彩りともに完璧なお弁当で、こんな素敵なお弁当が毎日あるなんて羨ましいです。これを食べれば午後は午前中よりも頑張れそうな気がします。



VEGETABLE OIL INK　このリーフレットは、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。

ペットと暮らす家

LIVING WITH PETS

知っておきたい！データで見る

愛犬・愛猫のいる暮らし

愛犬・愛猫たちとの暮らしをより快適にするために
良いことも・大変なことも知った上で、
家づくりのヒントにします。

ペットと共に、心地よい暮らしを楽しむ

愛犬・愛猫は生活を共にする家族の一員だからこそ、
ペットも人も快適に暮らせる理想的な家づくりをしませんか？
快適さと安全性を考え、
家族みんながが笑顔になる家づくりをご提案します。

ペットを飼っていて良かったと思うこと

ペットを飼うことで、生活がより充実したり、家族間のコミュニケーションが増えたりということを実感する方が多くいるようです。たくさんの愛を与えてくれるペットにとっても、家が暮らしやすく快適な空間にしてあげたいですよね。

※「いぬ・ねこのきもちWEB MAGAZINE」調べ（2021年4月）

1位 生活に癒しや安らぎが生まれる
2位 家庭がなごやかになる
3位 育てることに喜び、楽しみがある
4位 生活にメリハリや活気が生まれる

ペットを飼って大変だったこと

私たち一人ひとりに個性があるように、ペットたちにも個性や習性があります。
その違いを理解した上で家づくりをすることで、住む人みんなにとって快適な家づくりをすることができます。

※「CCCマーケティング株式会社」調べ（2022年01月）

愛犬の場合

1位 散歩に定期的に行くこと
2位 しつけが難しかったこと（トイレなど）

愛猫の場合

3位 家のものを壊される・傷むこと
4位 睡眠中に起こされること

››› モデルプラン ›››



ペットスペース
床の高さに差をつけ、床の上下でスペースをシェア。
階段踊り場の下をペットスペースに。



セカンドリビング
階段の踊り場空間のソファスペースは、上下階と繋がりながらも、ペットの立ち入れりは禁止できる落ち着いた空間に。



畳コーナー
ほっと一息の休憩や
ペットとのお昼寝コーナーに◎



ただいま動線
2ルートに分岐した玄関の1つには、お散歩から帰ったペットの足を洗える洗面や土間収納を確保。

1F:57.34㎡(17.34坪)
2F:54.03㎡(16.34坪)
延床面積:
111.37㎡(33.68坪)

愛犬家住宅コーディネーターがおすすめするアイデア紹介

Point 1 足洗い場



お散歩から帰ってきたら、すぐに洗える足洗い場を用意しておけば、室内の汚れを防げます。

Point 2 ドッグラン



運動が大好きな愛犬が自由に走り回れる屋外スペースがあると◎。あわせて、脱走防止対策は十分に考慮しましょう。

Point 3 お散歩グッズの収納



お散歩時には、オモチャ・水・ごみ袋などを入れる手提げやリードが毎回必要になるので、玄関周辺に収納スペースがあると便利です。

Point 4 食事&トイレスペース



汚れても掃除がしやすいような床材にしておくと掃除が楽になります。また、フードやペットシーツなどの日用品のスペース確保も忘れずに。

Point 5 フローリング



段差があるところから降りたり、走ったりする時に滑りやすいと、足腰の怪我につながることもあります。

Point 6 ペットゲート



脱走防止や入って欲しくないエリアなどがある場合は、ペットゲートがあると安心です。

愛猫家住宅コーディネーターがおすすめするアイデア紹介

Point 1 キャットウォークステップ



高いところが好きなので、自由に行き来できる通路やステップがあると好んで遊んでくれます。

Point 2 ペットドア



ペットドアは、気分屋の猫たちが自由に行き来できるので人気があります。また、トイレ専用エリアを作る場合は、ペットドアがあると、匂い対策にもなるのでおすすめです。

Point 3 爪とぎエリア



壁やカーテンが爪とぎエリアになってしまうことも…。
家づくりの時に取り入れられると、後から悩まなくて済むのでおすすめです。

Point 4 トイレスペース



猫はキレイ好きなので、掃除がしやすく、汚れてもOKなエリアを確保しておくとGOOD。また、フードやペットシーツなどがいたずらされないような収納スペース確保も忘れずに。

Point 5 日向ぼっこできる窓



日中やお留守番の時に、窓際でゆっくりすることの多い猫たち。
日向ぼっこできる場所が座れるようになっていると喜んでくれます。

Point 6 ペットゲート



すり抜けるのが得意な猫たちが脱走しないように、ペットゲートをつけておくと安心です。
また、窓周辺も脱走エリアになりやすいので、注意が必要です。

人もペットも快適に暮らせる家づくりをはじめませんか？

渡辺建設に在籍している”愛犬・愛猫家住宅コーディネーター”が、ペットとの快適な暮らしをサポートします！
ペットたちのそれぞれの個性についてヒアリングさせていただき、ペットも人も快適に暮らせる家づくりをご提案させていただきます。
ぜひお気軽にお問い合わせください。